

令和3年度 宗谷地区の研究活動

研修部長 浜頓別町立浜頓別小学校
校長 桜井 和則

1 はじめに

宗谷校長会は、管内10市町村の公立小中学校52名で構成されている。結成以来「宗谷の風土に根ざした豊かな自然に育む子どもの育成」を掲げ、社会の変化に伴う学校教育の諸課題を正面から受け止め、会員相互が研鑽に励み、自らの職能向上と学校経営の課題解明を図り、管内教育の充実発展に努めてきた。児童生徒数の減少により今後も統廃合の論議が加速する中ではあるが、「宗谷はひとつ」を合言葉に、たゆまぬ変革と後継者育成を両輪とした研究活動を継続している。

2 研究計画

【研究主題】

「ふるさとを愛し 志を持って 新しい社会を切り拓く力を育む学校教育」
(第12次3か年継続研究<3年次>)

【活動方針】

- (1) 宗谷校長会の活動方針に基づき、事業計画を立て、その遂行にあたり、地域社会の期待と要請に応え、教育課程についての研究と当面する教育課題に向き合う学校経営を究明する。
- (2) 「ふるさとを愛し、志を持って、新しい社会を切り拓く力を育む学校教育」を研究主題とする第12次3か年継続研究の3年目の再取組を行う。「学校経営」「教育課程」「資質向上」に関わる信頼される学校づくりの共通課題を明らかにし、実践的研究の充実に努める。
- (3) 関係機関・団体との連携を図り、宗谷における教育研究の一層の発展・充実に努める。
- (4) 道小、道中、全連小、全日中の研究大会への積極的参加を図り、研究大会の提言については、宗谷校長会として協力共同で取り組み、組織的な発表を目指す。
- (5) 「学力向上プラン」(我が校・小中連携・ロードマップ)について、宗谷の抱える学力課題を解決していくための計画とし、実効性のある手立てを講じるとともに、その有効性を常に評価・改善していく。

【活動計画】

- (1) 令和3年度宗谷管内学校経営研究大会・宗谷地区教育経営研究会・法制研究会の開催
- (2) 「学力向上プラン」(我が校・小中連携・ロードマップ)の作成と集約
- (3) 管内的な研究交流の充実と発展
- (4) 道小・道中・全連小・全日中などの研究大会への参加と還流
- (5) 研究紀要第36号の発行(2月)
- (6) 学校改革研修講座の開催(各市町村校長会開催)
- (7) 市町村研究部長会議の開催(5月紙面・12月ZOOM)

3 研究の概要、研究活動など

(1) 令和3年度宗谷管内学校経営研究大会・宗谷地区教育経営研究会・法制研究会

①期日：令和3年7月27日（火）

②開催：紙面及びWeb開催

③内容：

【道小プレ提言】紙面開催

第64回北海道小学校長会教育研究石狩・千歳大会プレ提言

第13分科会「社会との連携・協働」

提言題「家庭や地域等との連携・協働及び異校種間の接続・連携の推進に

関与する教職員や関係機関への校長としての適切な働きかけの在り方」

豊富町立豊富小学校 三野宮 誠一 校長

【分科会】紙面及びZoonによる提言

〈学校経営〉課題：地域と共に歩む 信頼と活力にあふれる 特色ある学校経営

〈教育課程〉課題：生きる力をはぐくむ 創意と調和のある教育課程

〈資質向上〉課題：資質向上・協働による 信頼に応える学校づくり

【地区別教育経営研究会・法制研究会】紙面開催

【教育講演会】次年度に再延期

(2) 第64回北海道小学校長会教育研究石狩・千歳大会

第13分科会「社会との連携・協働」提言：豊富町立豊富小学校 三野宮 誠一 校長

Web開催となり全体会・分科会に12名の参加

(3) 第63回北海道中学校長会研究大会宗谷・稚内大会

Web開催となり実行委員会中心に運営にあたる

(4) 第73回全国連合小学校長会研究協議会石川大会

1名派遣予定も紙上開催

(5) 第72回全日本中学校長会研究協議会静岡大会

豊富中学校 畠山校長・拓心中学校 藤田校長がWeb参加

(6) 第8回宗谷管内教育研究大会稚内大会兼第47回宗谷管内複式教育研究大会

新型コロナウイルスの感染状況を鑑み中止

(7) 「我が校・我が町の学力向上プラン」の取り組み

データ配信し随時バージョンアップを図る

4 おわりに

新型コロナウイルス感染症対策のために、今年度の計画も会同方式を断念せざるを得ない状況となった。年に一度、管内の校長が一堂に会し学び合う「宗谷管内学校経営研究大会・宗谷地区教育経営研究会・法制研究会」は、分科会のみZOOMで実施し、教育講演会は再度次年度へ延期とした。道小石狩・千歳大会や道中宗谷・稚内大会もWeb上での開催となったが、道小大会に向けた提言プロジェクトの活動や、管内管理職の協力で実施した道中大会の接続テストなど、会同できない中であっても力を合わせた取組が行われた。

「学力向上プラン」は、これまで同様、各校長・市町村校長会が学力向上に向けた取組を焦点化し、情報を共有してきた。各校のプランは随時アップデートされていくが、その交流を図っていくことを今後の課題としたい。

新型コロナの波は拡大と収束を繰り返すという予想もある中、今後も「宗谷はひとつ」の気概を忘れず、研究と学び合いの熱をもち続ける存在として、子どもたちの学びに責任をもつ学校づくりのリーダーとして、協力・協働できる職能団体であり続けたい。